

平成30年度二・三級水先人新人研修の実施

平成30年11月

日本水先人会連合会では、毎年、新たに水先人会に入会した水先人を対象に「新人研修」を実施しています。

同研修では水先人に必要なBRM（ブリッジ・リソース・マネジメント）訓練を行いますが、二・三級水先人を対象とする研修には、社会人基礎力と人間力に関する講義も行っています。

本年度は10月15～16日（2日間）に実施した研修を新人水先人11人（二級水先人3人と三級水先人8人）が受講しました。

研修の最後には、受講生から今後の水先業務遂行にあたる心構えとして「自らの意図を積極的に開示したい。」「相手の目を見て笑顔で挨拶し、よい雰囲気づくりを心掛けたい。」「正しいコミュニケーション（情報の伝達と確認）を実践したい。」などの発表があり、BRMスキルを活かした安全な業務への意欲を確認することができました。

受講された水先人各位のご健康とご活躍をお祈り致します。



研修の風景